

TerraMapWeb (Series 2000) データの バックアップ・リカバリ方法

[メンテナンス(Series2000)]を使用して TerraMapWeb で作成された以下のデータのバックアップ・リカバリを行うことができます。

尚、TMW ファイル(TA 情報)は[メンテナンス(Series2000)]ではバックアップ・リカバリを行うことが出来ません。データ作成時に指定した、保存先フォルダ内の「.tmw」ファイルのバックアップとリカバリを手動で行ってください。

※ バージョンアップや再セットアップを行う場合は、念のため、データのバックアップをお取りください。

※ TerraMapWeb を起動して、データや設定が初期設定に戻ってしまった場合や、コンピューターを変更した場合は、バックアップしたファイルからリカバリを行ってください。

※ DataSync をご利用の方は、念のため、データサーバーのバックアップもお取りください。

[バックアップ]と[リカバリ]の対象となるデータは以下の通りです。

ユーザー作成統計データ	表示スタイル
ユーザー計算項目(※1)	マクロファイル
ユーザーシンボルデータ関連データ(※2)	データバンク
オフィシャルシンボルデータ関連データ(※2)	オブジェ表示関連データ(※3)
アイコン関連データ	各種初期設定

※1 TerraMapWeb2018 以前ではユーザー計算項目のデータは存在しません。

※2 TerraMapWeb2016 以前では、オフィシャルシンボルデータ関連データは存在しません。また、ユーザーシンボルデータ関連データは、シンボルデータ関連データとなります。

※3 TerraMapWeb2016 以前でバックアップを行ったオブジェ表示関連データのうち、施設表示データは、TerraMapWeb2017 以降でリカバリを行っても表示することができません。

1. メンテナンスツールの起動

[メンテナンス(Series2000)の起動

Windows10 の場合



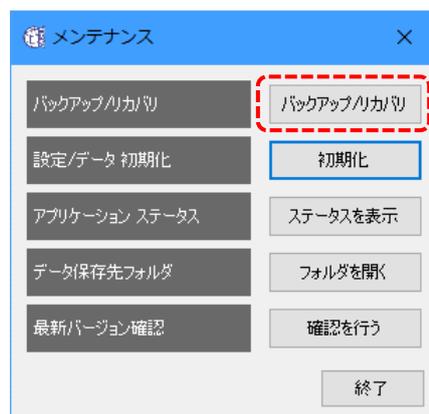
Windows スタート メニュー一覧 [Terra][メンテナンス (Series2000)]をクリックします。

Windows11 の場合



Windows スタート メニュー[すべてのアプリ]一覧 [Terra][メンテナンス(Series2000)]をクリックします。

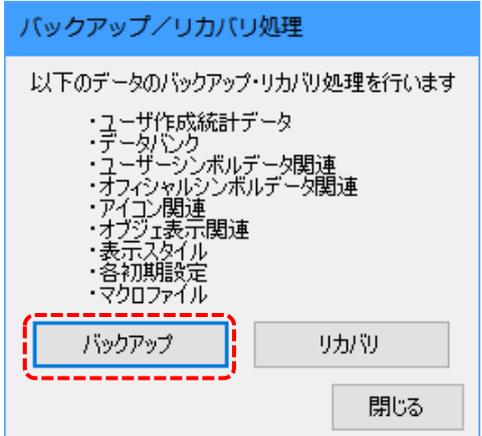
操作手順



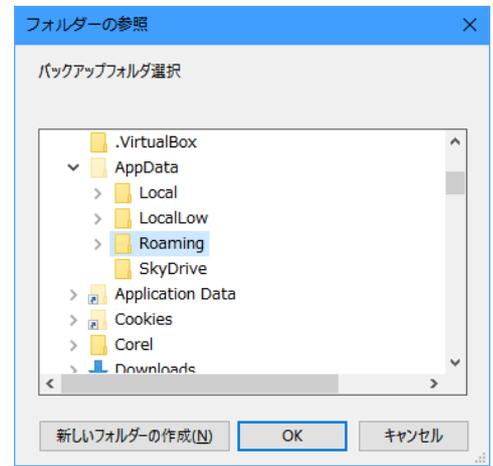
[TerraMapWeb Series2000 メンテナンス]のメニュー画面で [バックアップ/リカバリ]ボタンをクリックします。
[バックアップ/リカバリ処理]ウインドウが表示されます。

1.バックアップ手順

[バックアップ / リカバリ処理]ウインドウの[バックアップ]ボタンをクリックします。



[フォルダの参照]ウィンドウ表示されます。バックアップデータ作成先フォルダを指定してバックアップデータを保存します。

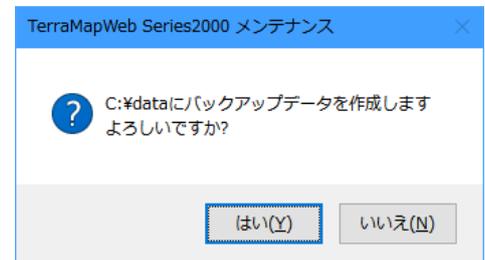


[新しいフォルダの作成]

フォルダ一覧で選択しているフォルダ内に[新しいフォルダ]が作成されます任意の名前に変更できます。

[OK]

フォルダ一覧で選択しているフォルダ内にバックアップデータを作成します。クリックすると確認画面が表示されます。



[はい]

クリックするとバックアップ処理中画面が表示され、終了すると完了確認画面が表示されます。
[OK]をクリックして処理を終了します。



※ バックアップデータは選択したフォルダ内に作成日時を含めて以下の形式のフォルダに作成されます。「TMWS2KBackUpData_YYYYMMDDHHMMSS」

【ご注意】

バックアップ処理で作成されたフォルダ名を変更するとリカバリができなくなります。

[いいえ]

バックアップデータ作成を中止して[フォルダの参照]ウィンドウに戻ります。

[キャンセル]

バックアップデータ作成を中止して[バックアップ・リカバリ処理]画面に戻ります。

2.リカバリ手順

[バックアップ / リカバリ処理]ウィンドウの[リカバリ]ボタンをクリックします。

バックアップ/リカバリ処理

以下のデータのバックアップ・リカバリ処理を行います

- ・ユーザー作成統計データ
- ・データバンク
- ・ユーザーシンボルデータ関連
- ・オフィシャルシンボルデータ関連
- ・アイコン関連
- ・オブジェクト表示関連
- ・表示スタイル
- ・各初期設定
- ・マクロファイル

バックアップ

リカバリ

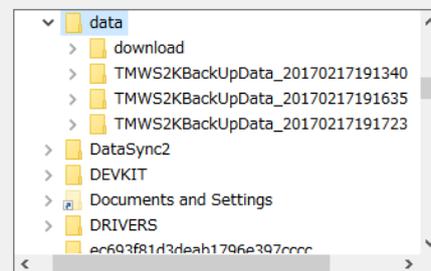
閉じる

[フォルダの参照]ウィンドウ表示されます。バックアップデータが保存されている

「TMWS2KBackUpData_YYYYMMDDHHMMSS」形式のフォルダを選択します。

フォルダの参照

バックアップフォルダ選択



新しいフォルダの作成(N)

OK

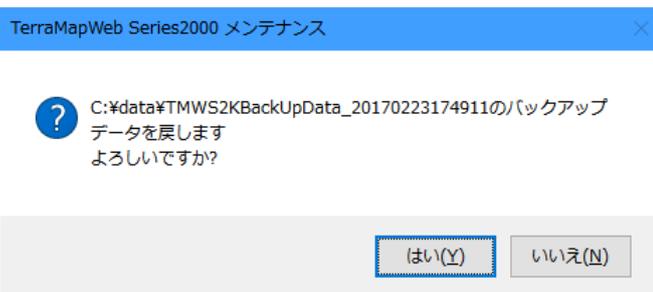
キャンセル

[OK]

クリックすると[フォルダ一覧]で選択している「バックアップフォルダ」からリカバリを行います。

※ 「TMWS2KBackUpData_YYYYMMDDHHMMSS」形式のフォルダを選択する必要があります。

クリックすると確認画面が表示されます。



[はい]

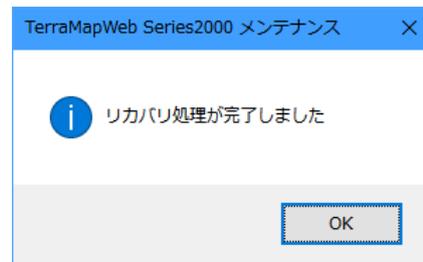
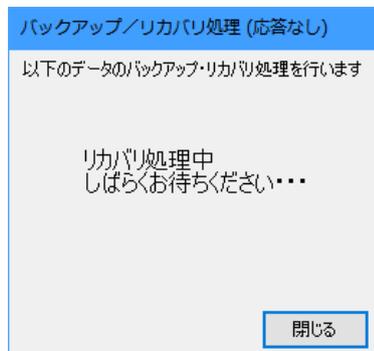
リカバリ処理を開始します。

リカバリ処理中画面が表示され、終了すると完了確認画面が表示されます。

【ご注意】

リカバリを実行すると作成済みのデータバンクデータ、シンボルデータ等のバックアップ対象データが存在する場合はバックアップファイルで上書きされます。

元に戻す場合はあらかじめバックアップ処理を行ってください。



[いいえ]

[OK]をクリックしてリカバリ処理を終了します。

リカバリ処理を中止して**[フォルダの参照]**ウィンドウに戻ります。

[キャンセル]

リカバリ処理を中止して**[バックアップ・リカバリ処理]**画面に戻ります。

TerraMapWeb バックアップ・リカバリマニュアル

2022年12月15日版

マップマーケティング株式会社

■本社

東京都渋谷区笹塚 1-64-8

Daiwa 笹塚ビル 7F

TEL:03-6455-0478 FAX:03-6455-0479

■大阪支店

大阪府大阪市北区梅田 1-1-3-500

大阪駅前第3ビル 5F-10

TEL:06-6105-5960

●サポート専用ダイヤル:03-6455-0481

●サポート専用アドレス:support@mapmarketing.co.jp